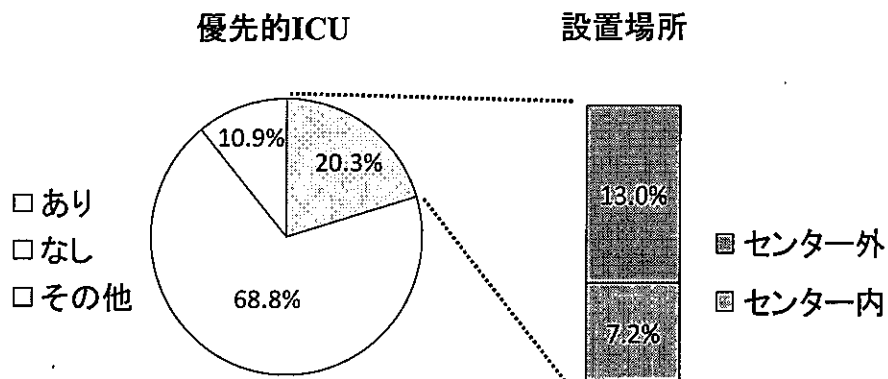


# 救命救急センターにおける小児が 優先的に利用可能なICU病床

—救命救急センターにおける小児の診療に関する全国調査—  
日本救急医学会小児救急特別委員会 2007.10 より

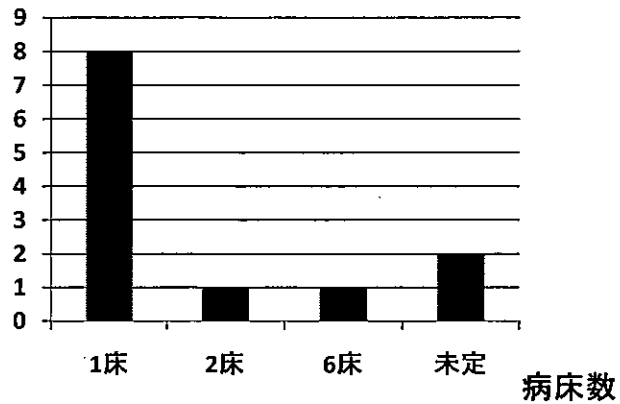
順天堂大学浦安病院救急診療科 山田 至康

## 小児が優先的に使用可能なICU



## 救命救急センターにおける小児が優先的に利用可能なICU病床

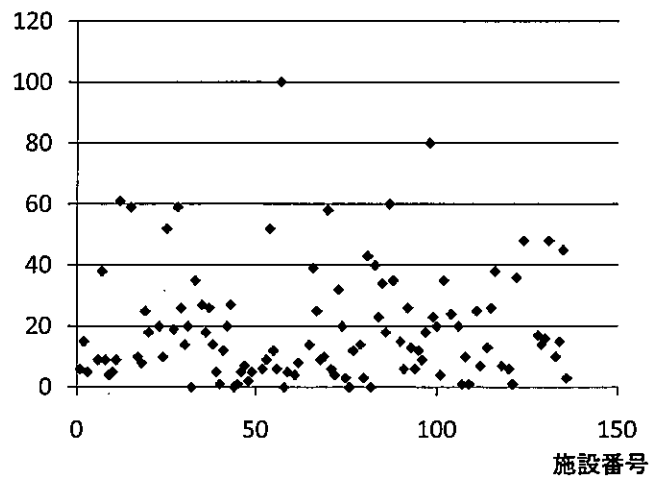
施設数



3

## 小児の年間ICU入院者数

患者数(名)

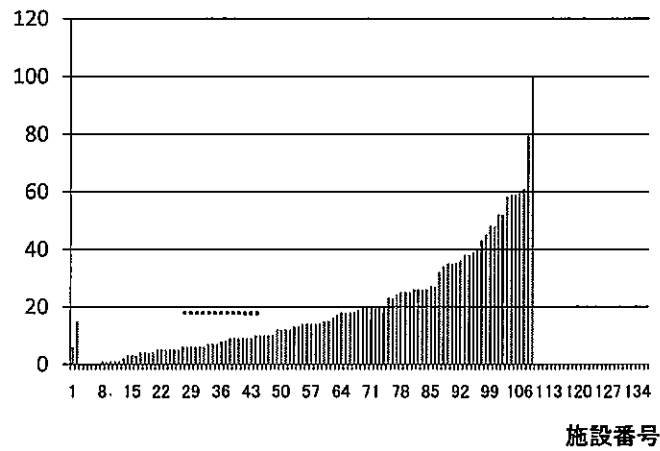


4

## 小児の年間ICU入院者数

患者数(名)

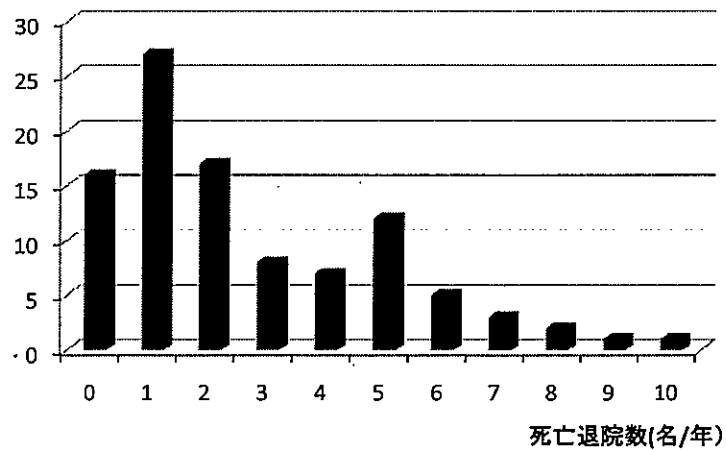
平均:19.3 ± 19.0



5

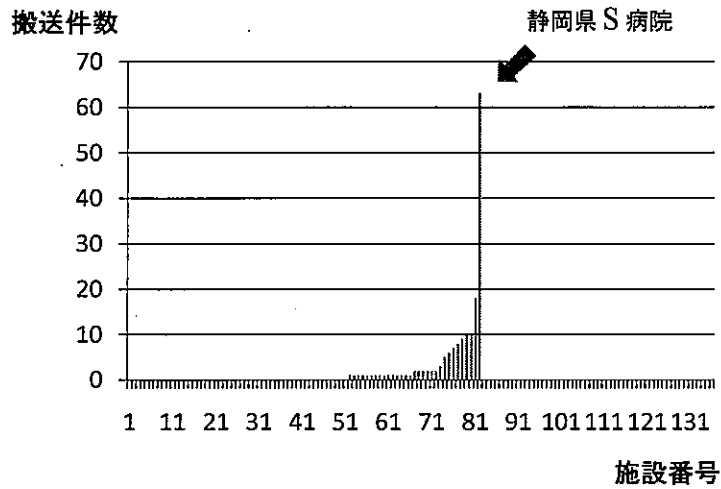
## 年間小児の死亡退院と施設数

施設数



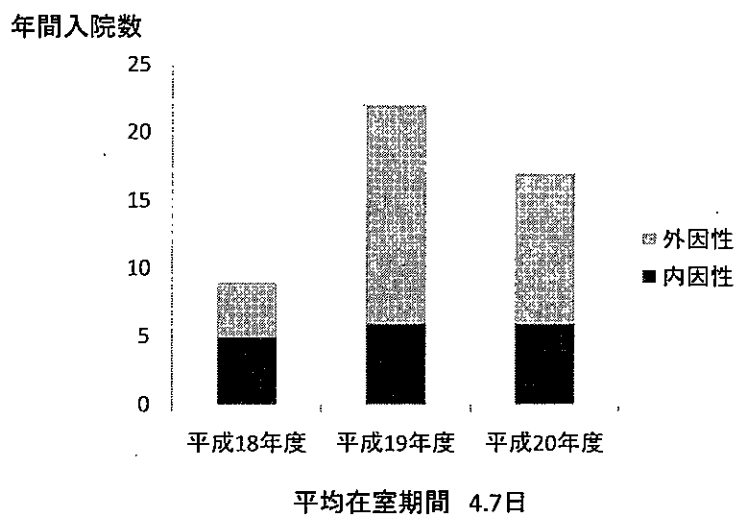
6

## 他施設小児ICUへの搬送



7

## 当院ICU管理の小児患者



8

## まとめ

- ◆救命救急センターで小児が優先的に使用可能なICUは7.2%の施設にあり、施設当たり1.6床(1~6床)であった。
- ◆ICUの入院数は年間0~100名であった。
- ◆小児のCPAは年間3.8名、救急からの死亡退院は2.7名であった。
- ◆他施設小児ICUへの搬送は年平均2.0件(0~63件)であった。
- ◆小児が優先的に使用可能なICU病床は1~2床で成人との弾力的運用が必要である。